

10月16日開講

求職者支援訓練＜受講生募集案内＞

介護福祉士実務者研修養成科

訓練実施機関	株式会社 浩 浩		
訓練実施施設	千葉介護福祉カレッジ	実施地域	千葉市
訓練番号	5-08-12-002-05-0150	コース	実践コース
募集期間	令和8年8月24日 ～ 令和8年9月18日		

科目		科目の内容	訓練時間
訓練内容	学科	就職支援	履歴書・職務経歴書作成指導、面接指導
		安全衛生	心身の健康管理
		人間の尊厳と自立	人間の尊厳と自立
		介護の基本Ⅰ	介護福祉士の役割と機能、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理
		介護の基本Ⅱ	介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護従事者の安全、整理整頓の原則
		発達と老化の理解Ⅰ	老化に伴う心の変化と日常生活への影響、老化に伴うからだの変化と日常生活への影響
		発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多い症状・疾病等と留意点
		コミュニケーション技術	介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション、介護職員としての利用者情報のデータ管理・介護記録の電子化・デジタル化に伴うセキュリティの重要性・利用者情報データ管理による個人情報保護法の厳守
		社会の理解Ⅰ	介護保険制度
		社会の理解Ⅱ	社会と生活のしくみ、社会保障制度、障害者総合支援法、介護実践に関連する諸制度、地域共生社会の実現に向けた制度や施策
		こころとからだのしくみⅠ	介護に関係した身体の仕組みの基礎的な理解（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔等）
		こころとからだのしくみⅡ	人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、連携等の留意点（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、人生の最終段階のケア）
		障害の理解Ⅰ	障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴、障害のある人や家族へのかかわり・支援の基本
		障害の理解Ⅱ	医学的側面から見た障害の理解、障害の特性に応じた支援の実際
		認知症の理解Ⅰ	認知症ケアの理念、認知症による生活障害、心理・行動の特徴、認知症の人や家族へのかかわり・支援の基本
		認知症の理解Ⅱ	医学的側面から見た認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実際
		介護過程Ⅰ	介護過程の基礎的知識、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ
		介護過程Ⅱ	利用者の状態（障害、要介護度、医療依存度、居住の場、家族の状況等）における事例、事例における介護過程の展開、観察のポイント、安全の確保・事故防止、家族支援、他機関との連携等考察
		医療的ケア	医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引（基礎的知識・実施手順）、経管栄養（基礎的知識・実施手順）
		振り返り	修了にあたってのまとめ、振り返り、修了評価テスト
	実技	生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF、ボディメカニクスの活用、生活支援技術の基本（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助等）、環境整備、福祉用具の活用等の視点
		生活支援技術Ⅱ	利用者の心身の状態に合わせた生活支援技術（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息・睡眠、人生の最終段階のケア）、環境整備、福祉用具等の活用
		こころとからだのしくみⅡ（利用者の心身理解演習）	人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護連携等の留意点（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息、睡眠、人生の最終段階のケア）
		介護過程Ⅲ	介護過程の展開の実際、介護技術の評価
		医療的ケア演習	喀痰吸引演習（口腔、鼻腔、気管カニューレ内部）、経管栄養演習（胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養）、救急蘇生法演習※シミュレータ装置による演習となります。
	その他	企業実習	介護の現場で介護職員の作業を体験（4日間）
		職業人講話	介護に対するモチベーションの向上を図るには（介護記録のデジタル化等、業界におけるデジタル活用を含む）

訓練対象者の条件	特になし		
訓練目標	介護事業所において利用者の状況に応じた施設介護及び訪問介護ができる。		
訓練修了後に取得できる資格	介護福祉士実務者研修修了（必要な時間数を受講し、修了試験の合格が求められます）		
訓練期間	令和8年10月16日 ～ 令和9年4月15日	土日祝の 訓練実施の有無	有 ・ 無
	（ 6 カ月）（訓練日数 114日）		
訓練時間	09時00分～16時30分 また、企業実習は令和9年4月9日～4月14日（4日間）09時00分～17時00分（昼食休憩1時間含）となります。		
定員	20名（受講申込者数が、定員の半数に満たない場合は中止することがあります。）		
オンライン訓練に係る留意事項	オンライン訓練日なし		
自己負担額 （内訳も記載）	受講料：無料 教科書代：14,300円（税込）、健康診断料：2,500円、補講費：1時間あたり1,000円（税込） 企業実習先への交通費実費（4日間 令和9年4月9日～令和9年4月14日）		
施設見学会 日程（要事前予約）	随時受付（09：00～16：30）但し、土日祝日を除く。尚、電話にて事前に連絡してください。（043－441－8331）		

【雇用保険受給資格者以外の方】 ハローワークの支援指示を受けて受講する方で、一定の要件を満たす場合は、職業訓練給付金が支給されます。 ・ 職業訓練受講手当 月額 10 万円 ・ 通所手当 職業訓練実施施設までの最も経済的かつ合理的と認められる通所経路に応じた所定の額（上限額あり）	【雇用保険受給資格者の方】 訓練受講開始日において、雇用保険の受給資格のある方又は受給中の方で、ハローワークの受講指示を受けて受講される方は、訓練期間中、雇用保険の失業給付（基本手当、受講手当及び通所手当）が支給されます。 詳しくは、住居所を管轄するハローワークへお問い合わせください。
--	--

PRポイント

千葉労働局が令和8年6月30日に発表した**介護分野における有効求人倍率は4.05倍**となっています。
つまり、求職者1人につき4～5社からの求人があるという状況で介護現場は皆さんを必要としています。

【千葉介護福祉カレッジの特徴】



施設見学
希望する方に多くの施設を見学して自分に合った施設に就職します。



フォロー
職場定着/介護福祉士まで全力でサポートします！



アットホーム
講師陣/スタッフに気軽になんでも相談できます。



就職支援
キャリアコンサルティング/カウンセリングなど相談体制が充実！



実技中心
実技中心で現場で通用するスキルを習得！

【訓練の特徴 / 就職支援の内容】

- 介護施設への訪問**
訓練生の皆さんの希望に応じて多くの介護施設を訪問することができます。
自分の目や耳そして肌で各施設の労働環境を知ることができます。
施設訪問にはいろいろな不安も感じるかもしれませんが、**アポイントからフォローまで全て当校がサポート**いたします。
- 応募書類等のサポート**
履歴書や職務経歴書の**効果的な作成方法を指導**します。また、**キャリアコンサルティング3回や模擬面接指導**を行います。
希望により、多くの施設を訪問し、自分にあった介護施設への意思決定をすることができるよう支援します。
- 幅広い就職先**
老人ホームやグループホーム、デイサービスや訪問介護事業所などへの介護職の就職のほか、
ケアマネージャーとの調整などを行う**サービス提供責任者への応募も可能**で仕事の領域も広がります。

弊社ホームページは
こちらから⇒



【授業風景】



生活支援技術（入浴）



医療的ケア演習（経管栄養演習）

感染症防止対策を行っています

- * 手洗い・うがい・エタノールによる手消毒
- * マスクは常時着用をお勧めしています
- * 次亜塩素酸Naによりドアノブ等の清掃
- * 室内換気



選考日	令和 8 年 9 月 29 日	最寄駅から選考場所までの地図	
時間	9:30～13:00		
選考予約先 (電話番号)	043-441-8331		
持ち物	筆記用具		
選考結果発送日	令和8年10月5日 郵送またはメール		
選考方法	面接のみ		
選考会場	施設名 千葉介護福祉カレッジ		
	〒260-0016 千葉県千葉市中央区栄町36-10 甲南アセット千葉中央ビル8階		
最寄駅	JR千葉駅東口徒歩 7 分		
駐車場	無 ※公共交通機関をご利用下さい。		
受講申込書の 提出方法・連絡先 (ハローワークでの申込後の訓練実施施設への提出方法等)	提出方法：郵送・持参 ※ご持参される場合は事前にご連絡をお願いいたします。		
	提出先：〒260-0016 千葉県千葉市中央区栄町36-10 甲南アセット千葉中央ビル8階		
	担当者：山田・徳永		
	電話番号：043-441-8331 FAX番号：043-441-8337		

※入校後の訓練実施施設連絡先及び駐車場等については、上記記載のとおりです。